

表 印刷トラブルとその主要因および調査ポイント……(II)

現象	ポイント	トラブル	紙						印刷条件						備考
			表面性 地合	平滑	水分	吸油性	表面強度	PH	その他	インキ	湿水	濃度	温度	湿度	
給紙不良 (持参器具)①②④⑤	全面的か、ランダムか 発生状況は	重送			○				静電気、紙屑混入、切りブロック			○	○	静電気除去装置、加湿装置	環境(湿度)条件 湿度計、静電気測定
		ブロッキング		○	○		○		紙と紙との密着性、印刷墨移り、インキセツト	○	○		○	スプレーパウダー、 印刷物の積み高さ	
		給紙不良							裏、紙寸法(大きさ)、カール、光沢、流れ目			○		給紙部(フィーダ)の調整	
排紙不良 (持参器具)②④	全面的か、ランダムか 発生状況は 給紙は異常なかったか	紙揃え不良							裏、紙寸法(大きさ)、流れ目			○	○	給紙部(デリバリー)調整	
		印刷後カール(下向きカール くわえカール、エンボシング)			○				白紙カール 裏、流れ目			○		給紙	
その他 (持参器具)①②⑥ その他必要に応じ： たもみ⑧ プリストア⑩ ペン書き-Vペン等	印刷方式は 刷り順は 第何色目の発生か 特定の色か、全色か 全面的か、局部的か 規則性はあるか 単色機か多色機か 印刷機のタイプは 形状は 印刷物に特定のマーク があるか	裏抜け(しみ通し、ストライクスルー) 透き通し(ショースルー) くは>プリントスルー					○(吸油性大)	サイズ度、ピンホール 不透明度、色相(白色度、L, a, b) 光沢(雲度)	○	○			印紙	印刷不透明度→ 紙の不透明度 インキの透過性	
		プリスター			○				透気性、層内強度、光沢、灰分、N配合、塗工量				○	乾燥温度、給紙、印刷光沢	
		背割れ(折り割れ)			○				(印刷時の)引張り強さ、耐折度				○	印刷後水分、乾燥温度	折り条件
		ひじわ			○				寸法安定性			○		給紙、テンション	
		プラン離れ不良(デラミネーション)			○	○			インキセツト	○	○	○	(テンション)	給紙、インキタック	B・Bオフ輪機
		巻取たるみ	○		○				厚薄(紙厚不同)、シュミットハンマー値、打音					テンション	
		印刷光沢不良	○	○	○				白紙光沢、インキセツト	○	○			インキタック、濃度、 パウダー散布量	
		グロスゴースト(グロスマイグレーション)			○	○			光沢	○	○		○	給紙、刷り順、 後刷りまでの時間	環境(湿度)条件
		インキドライダウン 層内(間)剥離 …特に板板、注意				○		○	白紙光沢、インキセツト…特にマット、ダグ ポディーピック、層内(間)強度、光沢 (高光沢、板寸法品、高速印刷、短径プラン側に注意)	○	○		○	インキタック、濃度、 プラン調整、給紙の位置	紙の寸法
		ペン書き不良				○			ステキヒトサイズ度、ペン書きサイズ度	○				筆記用ペンの種類、筆記田	インキ量
持参器具	①ルーベ ②カメラ ③水分計 ④湿度計 ⑤静電気測定器 ⑥物差し、巻き尺 ⑦セロテープ、麗紗布、ビニル袋、黒シート ⑧シュミットハンマー、木棒 ⑨マナスル(ブラック)ライト…蛍光線出器 ⑩紙面pH紙 ⑪非接触式温度計														